

【演劇】

# 徳島の記憶

本公演

2026年2月8日 [日] 14:00~

あわぎんホール 1階ホール

(徳島県郷土文化会館)

子ども時代や青春時代、初恋、仕事、結婚、別離など、  
個人の記憶の中にのみ存在する様々なエピソードは、皆で共有しないかぎり  
いずれ失われてしまいます。

「徳島の記憶」では、いずれ失われる個人の記憶を演劇作品にします。

歴史には記されない、けれどもかけがえのない記憶の物語、

そんな物語を紡ぐ「徳島の記憶」を演じる役者や劇作家を募集します。

## 『役者』募集

募集人数 若干名

- 応募資格
- プロ・アマチュアを問わず経験のある方
  - 本公演および本番前の稽古・練習に参加できる方
- ※書類選考・オーディションがあります。

応募方法 裏面の応募申込書に写真を添えて持参、または郵送・メールでご提出ください。書類選考の後、オーディションの案内をお知らせします。

### スケジュール

- 応募締切 2025年10月25日(土) 必着
- 配役決定オーディション 2025年10月30日(木) 18:00~20:00  
[会場] あわぎんホール 4階 会議室4  
※オーディション・練習参加の際の交通費・食費ほか出演料はできません。
- 稽古予定日 2026年1月下旬~2月上旬 <12日間程度>  
平日 19:00 ~ 21:30 / 土日 14:00~18:00  
※状況により日時等は変更になる場合があります。
- リハーサル・本番 2026年2月7日(土)・8日(日) 終日

## 『劇作家』募集

募集人数 若干名

応募方法 裏面の応募申込書に写真を添えて持参、または郵送・メールでご提出ください。

※今回作成した台本が、必ずしも上演作品に選ばれる訳ではありませんのでご了承ください。

### スケジュール

- 応募締切 2025年11月25日(火) 必着
- インタビュー ~ 2025年12月頃  
講師とともに「徳島の記憶」エピソードを提供いただいた方にインタビューを行います。
- 台本作成 2025年11月~2026年1月頃  
インタビュー内容を元に講師の指導のもと台本を作成。
- 上演 2026年2月8日(日) 14:00(予定)

### 申込先

- 郵送 〒770-0835 徳島市藍場町 2-14  
あわぎんホール「徳島の記憶」担当

- E-mail [oubo@kyoubun.or.jp](mailto:oubo@kyoubun.or.jp)

役者募集 件名→「徳島の記憶 役者」  
劇作家募集 件名→「徳島の記憶 劇作家」

- 様式ダウンロード <https://kyoubun.or.jp/>

### 構成／演出／ワークショップ講師

## 内藤 裕敬 (南河内万歳一座・座長)

プロフィール | 南河内万歳一座・座長。劇作家、演出家。大阪芸術大学舞台芸術学科教授。1959年栃木生まれ。大学の4年間、秋浜悟史教授(劇作家・演出家)に師事し、「リアリズムにおけるインチキの仕方」を追求。1980年、南河内万歳一座旗揚げ。現代的演劇の基礎を土台とし、常に現代を俯瞰した作品には定評がある。『ここからは遠い国』(演出)で、読売演劇大賞・優秀演出家賞受賞。南河内万歳一座『ラブレター』(作・演出・出演)で文化庁芸術祭優秀賞受賞など、その他受賞多数。2012年から10年間、「Re:北九州の記憶」を構成・演出を手掛け、10年間で89作の作品が生まれた。趣味は釣り、競馬。著作に『内藤裕敬/劇風録 其之巻(内藤裕敬・処女戯曲集)』『青木さん家の奥さん』がある。



役者及び劇作家を募集します

# 「徳島の記憶」 申込書

役者への申込み

劇作家への申込み

ふりがな		年齢	性別
申込者氏名		歳	男 / 女
住所	〒		
連絡先	TEL	FAX	
	E-mail	携帯電話	

## 記入欄

● 演劇歴 出演作品や経歴や舞台芸術の体験など

● 志望動機

● これまで観劇したなかで心に残っている作品